

ソーラーオルゴール 作って鳴らして、温暖化防止!

実施日：平成 21 年 8 月 21 日（金）13 時 30 分～16 時 00 分
 会場：環境情報センター 活動室
 参加人数：30 名（小学生 25 名、保護者 5 名）
 講師：アースエコ 相模原市環境対策課
 太陽光発電所ネットワーク PV さがみはら

事業結果

初めにビデオ「地球温暖化について」を観ました。地球温暖化の原因や、その影響がすでに出始め、豪雨などの異常気象が起きていることが紹介されました。次に、2100 年までの地球上の温度がどんなふうに変化していくのについてコンピューターで計算した映像を見ました。2009 年の現在も、昔と比べるとうっすら赤くなり、温暖化が進んでいることがわかりました。2050 年には、日本も含め赤くなる部分が増え、2100 年には北極や南極は 10℃以上も温度が上がり、地球全体が真っ赤になっている恐ろしい映像でした。

「電気の実験、省エネ実験」では、①人力発電、②白熱電球 40Wは何人でつくかな？ など4つのコーナーをそれぞれ班ごとに体験しました。小さ

な手回し発電機を皆で一斉懸命回し、電気をつけることの大変さを身をもって体験しました。続いて、省エネチェックシートをチェックし、各自がこれから取り組む省エネ目標を決めました。

後半は、お楽しみのオルゴール工作に取り組みました。小さな太陽電池パネル、音楽を鳴らす電子部品、スピーカー、ペンチを使ってつなぎあわせました。組みあがったものを台紙に貼り付け、光の力で音楽が鳴るソーラーオルゴールが出来上がりました。

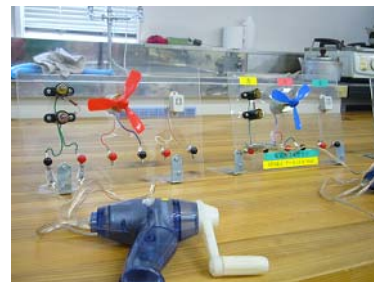
最後に、今日学んだことを話し合い、温暖化を防ぐために省エネ目標を守ることを、おうちの方と今日学んだことを話し合い、みんなで取り組むことの大切さを確認しました。



NPO 法人アースエコの皆さん PV さがみはらさん



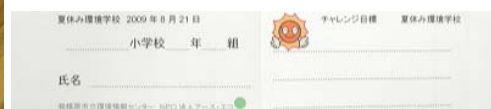
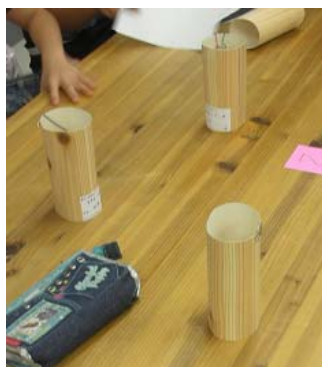
2100 年の地球の予測 平均 5℃近い
 上昇こんな世界にはしないぞ!



手まわし発電器



白熱電球をつける実験 あかりの電気消費コーナー



(上)各自の省エネ「宣言書」

(左)完成したソーラーオルゴール
 下の方に、1人ひとりの省エネ宣言がついて
 います